

IV-119 図書目録の電算索引について

○ 名古屋大学 正 島田 静雄
同 学 加藤 雅史

1 まえがき

名古屋大学工学部土木工学科は、昭和36年に創設を見た、いわば後発の学科である。歴史の古い他大学の学科とは、種々の面で設備が少しい。図書の充実もその例であつて、最も重要な課題と考へて来た。ところで、新しい学科は身軽な面があつて、古い大学の習慣にとらわれぬ方針を打ち出すことも可能である。

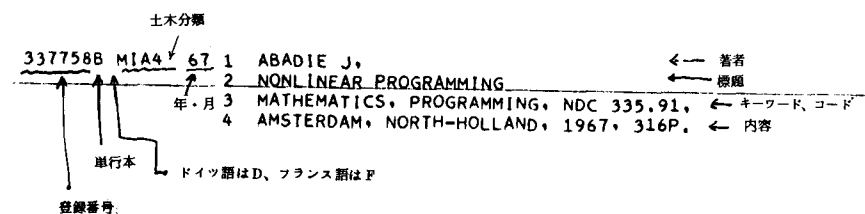
図書・資料の充実は、創設の時代から島田が担当した幸運もあり、一貫して経済的・効率的に運営を行ふことができた。このことは、最近の情報処理の種々の技術に即応することができ程度に準備されることにより、標記の課題を経済的に実現できることにはつた。

2 目録のデータ化

図書目録を電子計算機の入力とするデータ化のハードウエアには、IBM社のMT-72 磁気テープタイプライタを使用した。これは、通常のタイプライタの作業のまゝで、磁気テープに記録されるので、タイピストに過大な負担にはならない。

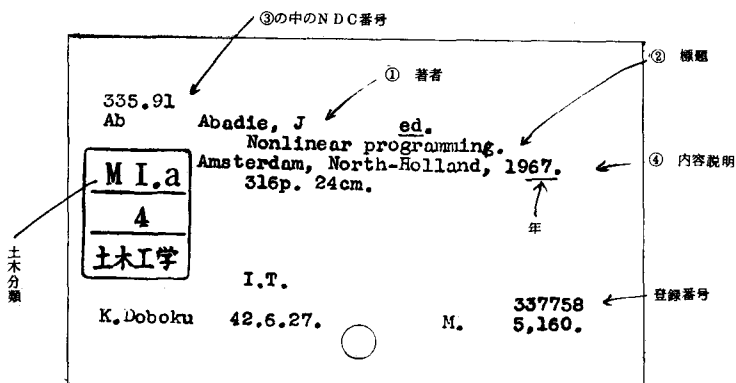
原稿は、図書館で使用する図書カードをもとに入力しているが、将来は図書購入の時点でデータ作製し、図書カード、ブックカードを計算機で編集して作製する方針である。

図書の分類には、見出し語を基調としてローマ字分類法を採用している。図像でコード化は容易で



あつた。データ原稿およびその印刷形式は図のようになつてゐる。

次ページの例は校正用にプリントしたもので、80欄カードの寸法に任せてある。



原稿の図書カード

